

県民芸術劇場

市民合唱とオーケストラ

～すべての命に捧ぐ、祈りと希望のハーモニー～

モーツァルト レクイエム

〈プログラム〉

モーツァルト：交響曲 第31番 二長調「パリ」 K. 297

W.A.Mozart: Symphony No.31 D-major K.297 "Paris"

モーツァルト：レクイエム 二短調 K. 626

W.A.Mozart: Requiem d-minor K.626

指揮：三ツ橋敬子

独唱：古瀬まきを(ソプラノ)、岸畑真由子(メゾ・ソプラノ)

古屋 彰久(テノール)、迎 肇聡(バリトン)

管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団

合唱：川西市民合唱団



2026. **2/15**(日) 3:00PM (2:30PM開場)

川西市キセラホール <http://kisera-kp.jp/facility/kisera-hall>

阪急・能勢鉄鉄川西能勢口駅徒歩15分・能勢鉄鉄網延橋駅徒歩5分 〒666-0017川西市火打1丁目12番16号 キセラ川西プラザ内

入場料[全席指定席]一般4,000円 割引(小・中・高生、障がいのある人)2,600円

※就学前のお子様の同伴・入場はお断りいたします。

この「県民芸術劇場」は、優れた舞台芸術をより多くの方々に身近に鑑賞していただくため、公益財団法人兵庫県芸術文化協会が県の補助を受けて、市町等地元主催者とともにその経費の一部を負担して実施するものです。

◆主催：(公財)兵庫県芸術文化協会、(公財)川西市文化・スポーツ振興財団

◆共催：兵庫県、兵庫県教育委員会、川西市

◆協力：池田泉州銀行、自然総研

◆ご予約・お問い合わせ：みつなかホール072-740-1117 〒666-0015川西市小花2-7-2

<https://www.kawanishi-bunka-sports.com/bunka/> <https://www.facebook.com/mitsunaka.bunka>

前売券発売所：みつなかホール072-740-1117、キセラホール072-757-1920 ※一般のみ

ローソンチケット Lコード：52308、イープラス <http://eplus.jp>

●前売券完売の場合は、当日券はありませんので、ご了承ください。●駐車スペースには限りがあります。ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください。

〈パリ〉が奏でる躍動の光景、〈レクイエム〉が問いかける鎮魂の祈り 注目のマエストロ 三ツ橋敬子氏、次代を担う声楽家たちで贈る モーツァルトが描く〈光と陰〉、その普遍の響き

◆三ツ橋敬子(指揮) Keiko Mitsuhashi, conductor

東京藝術大学及び同大学院を修了。ウィーン国立音楽大学とキジアーナ音楽院に留学。小澤征爾、小林研一郎、ジェルメット、アツツェル、シュナイト、湯浅勇治、松尾葉子、高階正光の各氏に師事。2006年トスカナ管弦楽団とのツアーを指揮してヨーロッパデビュー。2008年第10回アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクールにて優勝。併せて聴衆賞、ペドロッチ協会賞を受賞し、最年少優勝で初の3冠に輝いた。2010年第9回アルトゥーロ・トスカニーニ国際指揮者コンクールにて女性初の受賞者として準優勝。併せて聴衆賞も獲得。これまでに札幌交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団等と共演している。2009年Newsweek Japan誌にて「世界が尊敬する日本人100人」に選出。2013年第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2016年より神奈川県立音楽堂にて「三ツ橋敬子の夏休みオーケストラ!」を実施し、子供たちに多彩な音楽体験を届ける企画内容が好評を得ている。趣味はクルーズ。一級小型船舶操縦士として航海に出ている。

◆関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。2018年公益財団法人化。2020年楽団創立50周年。関西を代表するオーケストラの一つとして文化的・社会的貢献を果たすため、積極的に活動を続けている。指揮者陣は2025年4月より、総監督・首席指揮者：藤岡幸夫、首席客演指揮者：鈴木優人、アーティストック・パートナー：リオ・クオクマン、名誉指揮者：オーギュスタン・デュメイ。また、永久桂冠名誉指揮者：飯守泰次郎(故人)。人間の営みから生まれた音楽…『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開。東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視。関西出身の若手アーティストも積極的に起用し、クラシック音楽の裾野を広げる活動など明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。BSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜8:30〜)に藤岡幸夫と共に出演中。2021年度に飯守泰次郎×関西フィル「ワグナー特別演奏会」が、2022年度に山田和樹×関西フィルほか大阪4楽団「シューベルト交響曲全曲演奏会」が音楽クリティック・クラブ賞本賞を受賞。2023年10月にはベルギー・フランス・ドイツの3カ国3都市を巡る楽団2度目の欧州公演を開催、各地で大きな注目を集めた。

●オフィシャル・ホームページ <https://www.kansaiphil.jp/> X(旧Twitter)アカウント @kansaiphil

◆川西市民合唱団 Kawanishi Civic Chorus

1994年に発足。川西市文化・スポーツ振興財団が毎年開催している「市民合唱とオーケストラ」シリーズでは、大阪フィル、関西フィルと日本の代表する指揮者、小林研一郎、佐渡裕、井上道義、沼尻竜典、佐藤功太郎、円光寺雅彦、大友直人、藤岡幸夫、飯守泰次郎、秋山和慶、山下一史、牧村邦彦、岩村力、キンボー・イシイ(共演順)の指揮で、モーツァルト「レクイエム」、「第九」、「カルミナ・ブラーナ」、「オペラ合唱とカルメン・ハイライト」、「メサイア」、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、プッチーニ&プーランク「グロリア」、ヴェルディ「レクイエム」「アイダ」、ハイドン「四季」を共演。2年に一度定期演奏会を開催するなど地域に根ざした市民合唱団として活発な活動を展開し、高い評価を得ている。

指導者：杉江 康 ヴォイストレーナー：宮西 央子、津國 直樹、三木 秀信
練習ピアニスト：南 なほき、竹村 美和子、尾崎 克典

●ホームページ <https://kcc2010.sakura.ne.jp/>



※駐車スペースは限られております。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



川西市キセラホール(低炭素型複合施設キセラ川西プラザ内)
[所在地]〒666-0017 川西市火打1丁目12番16号 ☎072-757-1920
[交通] 阪急電鉄宝塚線 川西能勢口駅下車、徒歩約15分、
能勢電鉄妙見線 絹延橋駅下車、徒歩約5分



池田泉州銀行

すみれの花
定期預金

お預入れ金額100万円以上 100万円単位・期間1年

毎月の抽選で

宝塚歌劇に
ご招待 年間1,000組
2,000名さま

※ボーナス抽選を含む



◀◀定期預金についてくわしくはコチラから

2025年10月1日現在